

2016年7月5日

中央モーター基礎技術研究所に地元中学生が会社見学で来社

中央モーター基礎技術研究所に地元中学生が職場体験で来社

7月5日、神奈川県川崎市の日本電産中央モーター基礎技術研究所に、川崎市立日吉中学校の2年生3名が職場体験で来社されました。

日吉中学校では進路学習の一環として職場体験を毎年実習しています。日吉中学校の職場体験は「実際の職場や仕事を体験することで、働くことの大切さ、大変さを知り、生徒の将来をより具体的に考える機会を与える」ことを趣旨としており、「昨今の理系離れが進む子供たちにもものづくりの面白さを知っていただきたい」という当社の思いとがマッチングし、今回受け入れに至りました。

当日は研究所長の福永の挨拶の後、当社紹介講義や研究所見学ツアー、モーター作り体験、業務部の仕事体験等、研究業務と社会人としての一般業務の体験を行いました。

当社の制服を着た生徒さんたちは最初こそ緊張した様子でしたが、熱心にメモを取り、納得するまで質問をするなど積極的に参加頂きました。最後のまとめ・振り返り発表会の時間には「自分たちが何気なく使っている物にもモーターが使われていることに驚いた」、「環境に配慮した活動を行っていることが分かった」「仕事はカッコいいことばかりではなく、地味なこともあるが、人の役に立っているものを一生懸命作っているのがすごい」などの感想をいただきました。

将来、この職場体験をした生徒さんの中から、ものづくりの仕事を志し、実際に当社の制服に袖を通す人が出てきてくれればと期待しております。

今後も当研究所は、社会の一員として地域に根ざした活動を行ってまいります。

